



学校だより

鈴鹿市立加佐登小学校

電話 059-378-0063

FAX 共用 059-378-0006

校長 西村 佳代子

加小っ子だより

令和2年5月21日 No.5

学校に子どもたちが戻ってきました

新型コロナウイルスを受けた長期に渡る臨時休業。子どもたちのいない加佐登小学校は寂しく、ひっそりとしていました。

これまで当たり前だと思っていた、学校へ来て友だちと遊んだり勉強したりすること、時にはけんかしたりすること、また先生に褒められること、叱られること、それらができなくなって初めて、その大事さが分かりました。学校は友だちや先生と関わりながら、たくさんの経験を積み重ね、お互い成長していくところなのです。

そして、待ちに待った学校再開。先生たちは子どもたちに会えるこの日を楽しみにしていました。子どもたちが戻ってきた学校は明るく、元気を取り戻しました。

しかし、4月はたった3日ほどしか登校できず、子どもたちは、先生や友だちとうまくやっていけるのだろうか、勉強の遅れは取り戻せるのだろうかなど心配していることもあるかと思います。また、友だちと近い距離で会話をしたり遊んだりすることには制限が

かかり、これまでと異なる学校生活に戸惑うこともあるでしょう。

よく、災害時の子どもたちの姿が、私たち大人の勇気や元気の源になるといわれます。

まずは、子どもたちが安心して新たな学校生活がスタートできるよう、子どもたちに元気をもらいながら、安全・安心を第一に教職員一丸となって、教育活動を再開していきたいと思います。保護者や地域の方におかれましては、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、長期休業期間中、保護者の皆様には家庭学習や健康管理等、さまざまな面でご協力いただき、本当にありがとうございました。

学校生活を再開するにあたり、一番大事なことは、規則正しい生活習慣を取り戻すことです。「早寝・早起き・朝ごはん」ができてこそ、授業で集中できるのです。

学校では、検温も含めた新しい「生活チェックシート」を作成しました。現在使っている表が終了した後の6月から取り組みます。ご協力をお願いいたします。

久しぶりの登校です。感染防止のための慣れない学校生活で疲れもたまると思います。早めの就寝をお願いいたします。



地域の方に見守られて登校



子どもを迎える準備中(校内掃除)

ありがとうございました 大事に使います (イオン 幸せの黄色いレシート)

4,400円分の寄贈をしていただきました。
校内の清掃等、環境美化に使わせていただきます。

※ 幸せの黄色いレシート

毎月11日の「イオン・デー」に実施している「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」は、お客さまがレジ精算時に受け取った黄色いレシートを地域の団体名が書かれた店内備え付けのBOXに投函することで、レシート合計の1%分の品物をイオンが各団体に寄贈する取り組みです。

加佐登小学校のBOXはマックスバリュ（高塚店）に置かれています。



6月2日(火)から簡易給食が始まります

1年生にとっては初めての給食です。感染防止のため、盛り付けやすく、すぐに食べられる献立を考えていただきました。

一足早く献立をお知らせします

6月2日(火) コッペパン(個包装)、牛乳、カレーシチュー、いちごジャム

3日(水) コッペパン(個包装)、牛乳、スラッピージョー

4日(木) ごはん、牛乳、ひじき入り中華そば

5日(金) ごはん、牛乳、中華風うま煮

☆ 2日(火)には、本来5月の献立で付ける予定であったいちごジャムが付きます。
(献立表には書かれてないですが)

予測困難な時代

今年度から小学校では新学習指導要領が完全実施されます。その際に使われるキーワードが「予測困難な時代」。子どもたちが生きていく未来を表した言葉です。「予測困難な時代」を生き抜き、自分の未来を切り拓いていくためには、受け身で対処するのではなく、自分から主体的に向き合って関わり合い、自分なりに試行錯誤したり、まわりの人と協働したりして解決していくことが求められています。

今回の新型コロナウイルスで臨時休業になり、果たして私たち大人は、「予測困難な時代」を生き抜くことのできる力を意識し子どもに関わってきたでしょうか。

子どもが失敗しないようにと、事前に説明し過ぎたり、おぜん立てをしたりして、子どもが試行錯誤する場や自分で考える機会を奪っていなかったか振り返り、これからの関わりを考えていきたいと思えます。

☆ 学校再開にあたり、ご心配なことがあれば、いつでもご相談ください。